特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 498 号] 令和 4 年 6 月 29 日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16 □電話 048-931-384

草加八潮消防局

洪水から人命と財産を守る

6 月 20 日～24 日、この 1 週間、綾瀬川マリーナ（防災船着場）付近で**草加八潮消防局の水難救助訓練が実施**されました。真新しい 4 人乗り救助艇にヤマハ 15 馬力船外機を付け、草加松原沿いの川筋を、若き隊員たちが何度

も往復して救助艇操船の訓練をしていました。草加市カヌー協会「草加パドラーズ」の本部役員が訓練中の皆さんを表敬訪問しました。現場責

任者の森課長さんが気軽に応対してくれました。**毎年、松尾芭蕉杯カヌー大会では消防局の救助艇を出していただき大変お世話になっている事、草加市自主水防団設立と毎月訓練をしている事**をお話させていただきました。今後、官民が連携し合って**市民の命や財産を守る活動**をして行きましょう・・と話しました。

猛暑の中/12 名 4 袋回収

6 月 29 日(水)、定例活動に木村、村田、篠岡、松下、磯部、吉良、小野寺、渋谷、星野、井坂、井上、中島の 12 名が参加し**蒲生船着場間 2.1 ㎞**で、**4 袋分と介護用風呂場椅子 1 個の成果**でした。

県水環境課より

今日は、**県水環境課の井上氏**も川の国応援団の活動の様子を現地視察の目的で参加しました。初体験ながらも、金明町のガマの自生地へ分け入って、ペットボトルや発泡スチロールを拾ってくれました。

日中は 35℃を超える猛暑と、**大潮の強い引き潮**に逆らうように蒲生船着場へ向かいました。流れに負けそうになり、途中の風間船着場で上陸したくなるような大変過酷な条件の中を参加者 12 名は大変頑張りました。上陸して、しばし日陰で休憩を取り戻りました。

県庁の担当職員が来草し、実体験をしていただいたことを大変嬉しく思います。今後共どうぞよろしくお願い致します。